

教科ごとにできることは違う教科で話し合ってみよう！ 授業の効率化、主体的・対話的で深い学び、ICTにできることは？

教科で授業力を強化しよう（第2回／全2回）

◆ 主な流れ（参考時間 20 分間）

- ◆ 準備物 タブレット、スクリーン、プロジェクター、ワークシート
- ◆ 司会は教科主任などに依頼
- ◆ タブレットなどの ICT 機器が必要な場合には、前に用意されているタブレットとプロジェクターをお使いください。

1 導入【約 2 分】

- ・本日は授業改善に向けた話し合いをしていただきます。
- ・テーマは『授業の中で短縮可能な時間』『主体的・対話的で深い学び』『ICT でできること』の3つです。
（『時間短縮』及び『ICT でできること』の2点に限定しても実施可能です。）

2 ワークシートへの記入【約 5 分】

- ・それでは、先生方に、ご自分の授業でどのようなことが考えられるか記入していただきます。
- ・イメージのヒントになればと、前の画面には宮城県で作成した MIYAGI Style の紹介映像を流しますので、ご覧になりながらイメージを膨らませてください。ビデオ前半の5分が終了した段階で、教科での活用場面を話し合っていきたいと思います。

3 個々のイメージの共有化【約 10 分】

- ・それでは、話し合いを始めたいと思います。
- ・まずは、授業の中の短縮可能な時間からお願いします。ある程度出尽くしたら次へと進んでいきたいと思います。

4 まとめ【約 1 分】

- ・以上で、第2回の授業改善のための ICT 活用も含めた研修は終了となります。せっかくですので、話し合ったことを今後の授業で実践していただきたいと思います。ぜひ研究授業などで使う機会を設けてください。
- ・また、今後実践したいことができて方法に困った際や授業でできることは、教科の枠を超えて職員同士気軽に相談したり情報共有したりしていければいいなと考えています。
- ・ありがとうございました。

ワークシート

氏名：

テーマ① 「授業時間の効率的運用（授業の中の短縮できる時間はないか？）」

テーマ② 「使ったことによって楽になることはないか？」

テーマ③ 「『主体的・対話的で深い学び』とICT活用（何かつながることはないか？）」

まとめ（このくらいはできそうだ。やってみよう。（「あまり頑張らない」がキーワード）

今後実践したいことができても方法に困った際や授業でできることは教科の枠を超えて職員同士、気軽に相談したり情報共有したりしていければいいなと考えています。

本日の話し合い、ありがとうございました。